

## 医療 DX の概要

医療 DX とは、保健・医療・介護の各段階（疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、診療報酬の請求、医療介護の連携によるケア、地域医療連携、研究開発など）において発生する情報やデータを、全体最適された基盤（クラウドなど）を通して、保健・医療や介護関係者の業務やシステム、データ保存の外部化・共通化・標準化を図り、国民自身の予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活の形を変えることです。

医療 DX の実現に向け、「医療 DX の推進に関する工程表」に基づき、

- ①全国医療情報プラットフォームの創設、
- ②電子カルテ情報の標準化等、
- ③診療報酬改定 DX を 3 本の柱とし、取組を進めています。

厚生労働省から抜粋